



特集 ● 新成人と市長の新春座談会

# はたちの決意

新成人の皆さんと松本市長が、新春恒例の座談会を行いました。夢に向かって歩む新成人の皆さんが、大村市をどのように考えているのか、市長と語り合っていました。

## 努

力すれば結果が  
出ると信じています

松江 健太さん  
[県立ろう学校]



Kenta Matsue

## 将来の夢は？

**【市長】**皆さんこんにちは。ようこそおいでくださいました。まず、お一人ずつ将来の夢を聞かせてください。

**【横田】**将来の夢は保育士になることです。子どもたちがのびのびと楽しく生活できて、また、保護者が安心して預けることができる保育士を目指しています。

**【松江】**自動車関係の仕事に就職が決まりました。早く仕事を覚えて一人前になりたいです。また、聴覚障害を持っているので手話を広める活動をしていきたいです。

**【松井】**小さいころからものづくりが好きだったので、歯科技工士を目指しています。たくさんの方がお口から健康になれるように、頼ってもらえる技工士になりたいです。

**【飯野】**自動車部品を作る地元の会社で働いています。また先輩に頼っているのでも、早く仕事を覚えて先輩を追い抜き、後輩に



頼られる技術者になりたいです。

**【松添】**幼稚園教諭を目指しています。子どもたちの保育や教育に積極的に関わっていきたくと思っています。

**【市長】**皆さん、しっかりとビジョンをお持ちのようで安心しました。

Yuuka Yokota

# 楽しく毎日笑顔で みんなに元気を

横田 夕夏さん  
[長崎純心大学]



## 今の心境を漢字「支」で表すと？

【市長】成人になった今、自分自身を漢字「支」で表すとどう表現しますか。

【横田】「楽」です。私は楽しむことが大好きです。私が楽しんでいれば周りも楽しそうに笑顔でいてくれます。みんなに元気を与えられるような保育士になりたいです。

【松江】「努」です。出場した長崎がんばらんば大会では、バレーボール競技で3位に入賞することができました。努力すれば必ずいい結果につながると信じています。

【松井】「支」です。これまで周りの人に支えられて成長できました。これからはお世話になった人たちを支えながら、恩返ししていきたいからです。

【飯野】「技」です。趣味や仕事でもそうですが、小さな技術が重要になります。立派な技術者になるため、小さな技を覚えて一人前になりたいからです。

【松添】「笑」です。私はいつも笑っているとみんなからよく言われます。笑顔を絶やさず、子どもたちの成長を見守っていける先生を目指します。

## 現在、打ち込んでいることは？

【市長】最近の趣味はありますか。

【横田】ボランティア活動に積極的に取り組んでいます。さまざまな所に出かけ、就職に必要なスキルを磨いています。

【松江】スポーツは全般的に好きで、特にサッカーをしています。積極的に体を動かして、体力作りに励んでいます。

【松井】2月に歯科技工士の国家試験があるので、合格できるよう勉強に励んでいます。気分転換に音楽をよく聴いています。

【飯野】多趣味でいろいろなことに挑戦しています。最近の趣味はダーツです。野球はずっと続けていますし、釣りも好きです。

Ayaka Matsui

# 支えてくれた人たちに 恩返しできるように

松井 彩華さん  
[長崎歯科技術専門学校]



【松添】趣味はアコースティックギターを弾くことです。幼稚園の先生になってギターを子どもたちに披露したいと思っています。

## 大村を紹介するとしたら？

【市長】皆さん、若いだけあつていろいろな事に励んでいますね。次に、大村のいい所を教えてください。市外の友人に大村を紹介するとしたらどこに連れていきますか。

【横田】アルカディアからの夜景は最高です。市外の友達にも紹介しています。

【松江】春はやっぱり大村公園です。ぜひ花見に連れて行きたいです。

【松井】私も大村公園です。昼間もいいですが、夜桜も最高なので紹介したいです。

【飯野】私は、琴平スカイパークから見る大村の風景を紹介したいです。

【松添】高校時代によく通った大村公園です。食べ歩きしながら散歩したいです。

## あなたがもし市長だったら？

【市長】では、あなたがもし、市長だったら何をしたいですか。

【横田】私は、大学を建設して、若者が住んでくれるようなまちづくりをしたいです。

【松井】同級生も高校を出て県外へ進学し



# 技

を磨いて  
立派な技術者に

飯野 滉太さん

[ジーエスエレクトリック九州]



ています。若者がまた戻ってきたと思える  
まちづくりを目指したいです。

【市長】若者の県外流出は、県内の市町の  
悩みです。進学してもまた戻って就職でき  
るまちなしたいですね。現在、私は大学誘  
致に力を入れています。実現できたら若者  
が集まってくると思っています。

【松江】私は、各学校で障害について学習す  
る時間を設けます。小さいころから、障害  
に対し理解を深めてもらえらるようになら  
ないです。

【市長】私も難病を患い、車いす市長にな  
りました。誰もが、障害者にいつなるかわか  
らないのです。理解を深め、助け合っても  
に暮らせることが重要だと実感しています。  
【飯野】私は、働く人の子育てを支援でき  
るような施策を考えてみたいのです。

【松添】私も子育て支援をもっと充実させ  
たいと思います。子どももお年寄りも、安  
心して暮らせるまちづくりに挑戦してみた

い  
です。

【市長】先日、市民交流プラザに子ども未  
来館「おむらんど」を建設して、子育て支  
援の充実に取り組んでいます。皆さんもせ  
ひ訪れてみてください。

## 市長へインタビュー

【市長】何か私に聞きたいことはあります  
か。何でもいいですよ。

【横田】今、市長が一番力を入れていること  
は何ですか。

【市長】渋滞が激しい国道34号の鈴田峠ま  
での区間を、一日も早く4車線化すること  
です。国に対して、積極的に要望活動を展  
開しています。もう一つは、中心市街地に  
にぎわいを取り戻すことです。

【松江】大切に行っていることは何ですか。

【市長】思いやりです。思いやりを持って行  
動すると、周りのみんなが幸せな気持ちに

なるからです。

【松井】市長が思う大村の好きな場所はど  
こですか。

【市長】皆さんが選んだように、大村公園  
や、琴平岳からの大村の風景は自慢できま  
す。皆さんから出ませんでした。黒木溪  
谷も夏は涼しくてすばらしいですよ。

【飯野】市長として大村を動かすうえで意  
識していることは何ですか。

【市長】市民が一人でも多く、大村に住んで  
いて幸せだなあと思ってもらえるよう取り  
組んでいます。そうなればきつと、市外から  
も訪れてくれるようになるはず。一日  
本一住みたくなるまちを目指しています。

【松添】市長は人前で堂々と話されます  
が、緊張しないのですか。

【市長】私も緊張しますよ。聞いてくれてい  
る人を選んで話すのがコツです。スピーチは経  
験が大切。上手なスピーチ、そうでないスピー  
チをたくさん聞いて学ぶことが大切です。

Nako matsuzoe

# 笑

顔を絶やさず  
子どもと接したい

松添 菜子さん  
[活水女子大学]



松本 崇  
[大村市長]

## 松本市長からのメッセージ

【市長】二十歳は大人になると同時に、選  
挙権が与えられ責任が生まれます。人生  
の新たなスタートとして、将来の人生設計  
としっかりとした目標を立ててください。  
日々の努力が自分の人生に大きな影響を  
与えます。これまで出会った友人や恩師、  
育ててくれた家族への感謝の気持ちを忘  
れず、健康に注意してこれからも夢に向  
かってがんばってください。今日は有意義な  
時間を本当にありがとうございました。



# 決意を胸に晴れの門出



1月11日(日)、大村市成人式を市民会館で盛大に開催しました。今年は、平成6年4月2日～同7年4月1日生まれの、979人の新成人が大人としての第一歩を踏み出しました。



私は大村で生まれ育つことに満足しています。だからこそ、大村が誇りを持てるような都市であるために、環境を設計することが私のこれからの「夢」です。私たちは、大村市の明るい未来を担う一員になれるよう、日々精進することをここに誓います。

私は近頃「環境」というものについて考えています。この「環境」とは単に「自然環境」という意味ではなく、「私たちを取り巻くすべての要因」として捉えるものです。例えば、当たり前のように食事ができる「環境」に私たちは感謝しなければなりません。二十歳というこれからは楽しみな時期ですが、そろそろ次世代の「環境」を整える立場に立つ時期でもあるのです。今の世の中では申し訳ない気がします。殺人、戦争が止まない世の中を一部の地域の出来事だと思つている以上、「環境」は変わりません。

Kyoushin Kiyama

明るい未来を担う一員  
となるよう日々精進

木山 響心さん  
「九州大学」

皆さんは「恩送り」という言葉を知っていますか。「恩返し」ではなく、別の人に渡すことで「恩」が世の中を回るといった意味です。私たちは、これまで受けた恩に感謝の気持ちを持たず、「恩送り」の精神で責任ある人生を歩んでいかなければなりません。私は、成人者としての自覚と誇りを胸に、成長していくことをここに誓います。

私は、これまでいろいろな人からいただいた幸せに心から感謝しています。いつでもどんな時もそばにいてくれた家族、過ちや失敗も甘やかさず見守ってくれた家族のおかげで、今の自分がいるのだと感じています。現在私は、管理栄養士を目指しています。食へるということは幸せなことです。将来は、どんな病気の患者さんでも、食へる喜びを感じてもらえるような管理栄養士になりたいと思つています。

Mayo Kadono

成人者としての  
自覚と誇りを胸に

角野 万葉さん  
「長崎シーボルト大学」